

ApeosPro C810 Series 用 GP Controller D02

Revoria Press PC2120 用 Revoria Flow PC31

2025 年 12 月

品質更新プログラム対策手順

2025.12.19

マイクロソフト社 (Microsoft 社) から Windows® の脆弱性についての情報公開がされており、弊社 ApeosPro C810 Series 用 GP Controller D02、Revoria Press PC2120 用 Revoria Flow PC31 においても、脆弱性に対して対策が必要です。

以下の手順に従って対策を実施してください。

OS が Windows 11 IoT Enterprise LTSC 2024 のものが対象です。

なお、本手順は Print Server のシステム管理者の方が脆弱性への対策に限って実施していただくためのものです。

作業は Print Server 上で行う必要があります。

1 事前準備

1.1 対策に必要なファイル

インターネットに接続されている環境で、次の URL から更新プログラムをダウンロードします。

表 1. 更新プログラム情報

更新プログラム	製品	URL	ファイル名
2025-12 x64 ベース システム用 Windows 11 Version 24H2 の累積更新プログラム (KB5072033) (26100.7462)	Windows 11	https://www.catalog.update.microsoft.com/Search.aspx?q=ee3d478c-76c1-47ed-9749-c2e814f16001	windows11.0-kb5043080-x64_953449672073f8fb99badb4cc6d5d7849b9c83e8.msu windows11.0-kb5072033-x64_a62291f0bad9123842bf15dcdd75d807d2a2c76a.msu
2025-10 .NET Framework 3.5 および 4.8.1 の累積的な更新プログラム (x64 向け Windows 11, version 24H2 用) (KB5066131)	Windows 11	https://www.catalog.update.microsoft.com/Search.aspx?q=f581fd07-5d4f-4cd1-97ea-24775dfda5c1	windows11.0-kb5066131-x64-ndp481_b2ab1290d276d5cb9c9d03dce5ad2d6e2b66f615.msu
Microsoft Defender Antivirus マルウェア対策プラットフォームの更新プログラム - KB4052623 (バージョン 4.18.25110.5) - 現在のチャネル (広範) ※	Microsoft Defender Antivirus	https://www.catalog.update.microsoft.com/Search.aspx?q=Update%20Microsoft%20Defender%20Antivirus%20antimalware%20platform%20current%20channel	updateplatform.amd64fre_*.exe ※※
Security intelligence updates for Microsoft Defender Antivirus and other Microsoft antimalware	Windows 11, Windows 10, Windows 8.1, and Windows Server	https://www.microsoft.com/en-us/wdsi/defenderupdates Microsoft Defender Antivirus for Windows 11, Windows 10, Windows 8.1, and Windows Server - 64bit	mpam-fe.exe

※ [2025-12 x64 ベース システム用 Windows 11 Version 24H2 の累積更新プログラム (KB5072033) (26100.7462)] のうち KB5043080 については Windows OS ビルド番号※※※が 26100.1742 以降の場合適用不要です。 [Microsoft Defender Antivirus マルウェア対策プラットフォームの更新プログラム - KB4052623 (バージョン 4.18.25110.5) - 現在のチャネル (広範)]については、既に適用済みの場合は適用不要です。

※※ * の部分は当該ファイルの SHA-1 ハッシュ値です。

※※※ OS ビルド番号 確認方法

キーボードの Windows キーを押しながら、[R] キーを押します。

または、[スタート] ボタンを右クリックして、[ファイル名を指定して実行] をクリックします。

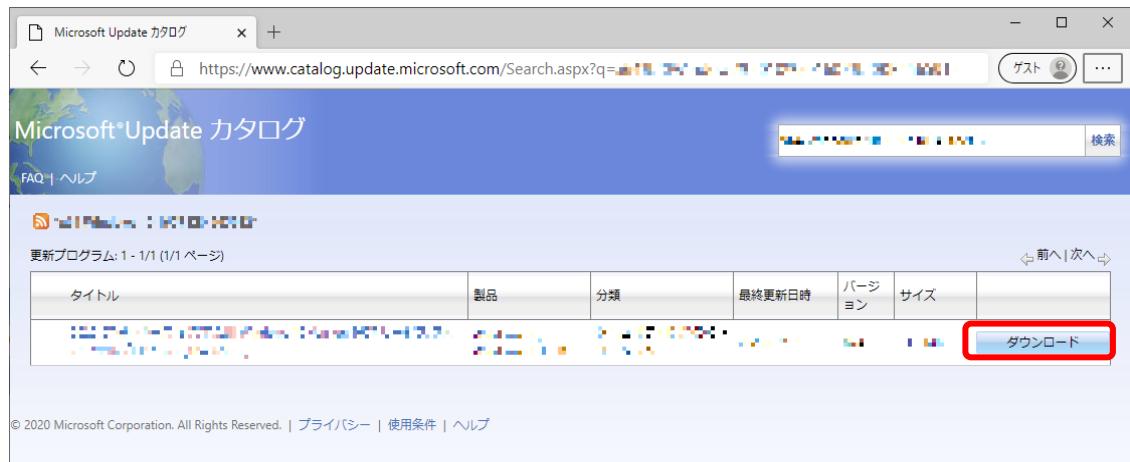
「ファイル名を指定して実行」の名前の欄に「winver」と入力し [OK] をクリックします。

表示されたダイアログボックスでバージョンの行で “OS ビルド” と書かれた後の数字がビルド番号です。

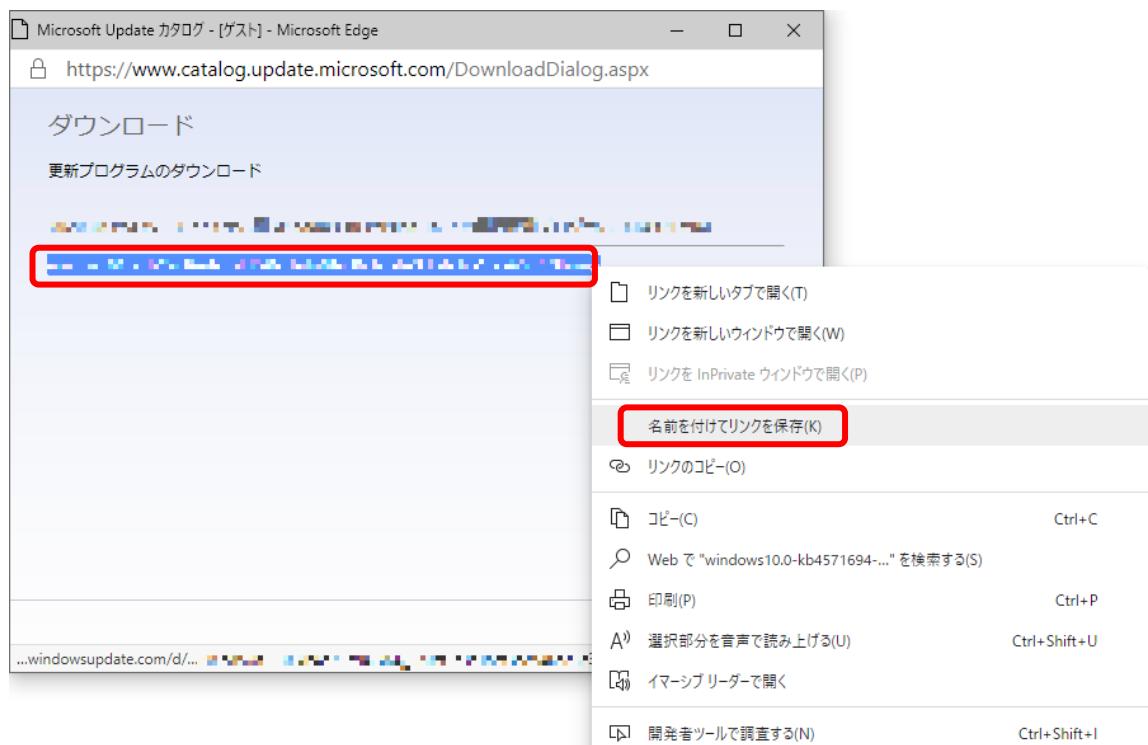
1.2 ダウンロード方法 - 更新プログラム

Windows 11 で Microsoft Edge を使用する場合を例に、更新プログラムをダウンロードする手順を説明します。

- (1) 「表 1.更新プログラム情報」の URL のページを開きます。
- (2) [ダウンロード] ボタンを押します。



- (3) 表示されている ファイル名を右クリックし、[名前を付けてリンクを保存] を選択します。



- (4) 名前を付けて保存 の画面で、更新プログラムの保存先を選択し、[保存] ボタンを押します。
- (5) (4)で選択した保存先に、更新プログラムが保存されます。

更新プログラムが複数存在する場合は、同様の作業を行ってください。

1.3 ダウンロード方法 - Security intelligence updates

Windows 11 で Microsoft Edge を使用する場合を例に、更新プログラムをダウンロードする手順を説明します。

- (1) 「表 1. 更新プログラム情報」の URL のページを開きます。

Manually download the update

You can manually download the latest update.

Latest security intelligence update

The latest security intelligence update is:

ダウンロードできる Security intelligence updates の情報

- Version: 1.1.25090.0
- Engine Version: 1.1.25090.0
- Platform Version: 4.10.25480.0
- Released: 2021/10/21 14:00:00 AM
- Documentation: [Release notes](#)

You need to download different security intelligence files for different products and platforms. Select the version that matches your [Windows operating system](#) or the environment where you will apply the update.

Note: Starting on Monday October 21, 2019, the Security intelligence update packages will be SHA2 signed. Please make sure you have the necessary update installed to support SHA2 signing, see [2019 SHA-2 Code Signing Support requirement for Windows and WSUS](#).

Antimalware solution	Definition version
Microsoft Defender Antivirus for Windows 11, Windows 10, Windows 8.1, and Windows Server	32-bit 64-bit ADM
Microsoft Security Essentials	32-bit 64-bit
Windows Defender in Windows 7 and Windows Vista	32-bit 64-bit
Microsoft Diagnostics and Recovery Toolset (DaRT)	32-bit 64-bit
System Center 2012 Configuration Manager	32-bit 64-bit
System Center 2012 Endpoint Protection	32-bit 64-bit

- (2) 保存します。

Microsoft Defender Antivirus for Windows 11, Windows 10, Windows 8.1, and Windows Server の 64bit のリンクを右クリックし、[名前を付けてリンクを保存] を選択します。

- (3) 名前を付けて保存 の画面で、保存先を選択し、[保存] ボタンを押します。

- (4) (3)で選択した保存先に、Security intelligence updates のファイルが保存されます。

2 作業手順

更新プログラムの適用を行います。

2.1 更新プログラムの適用準備

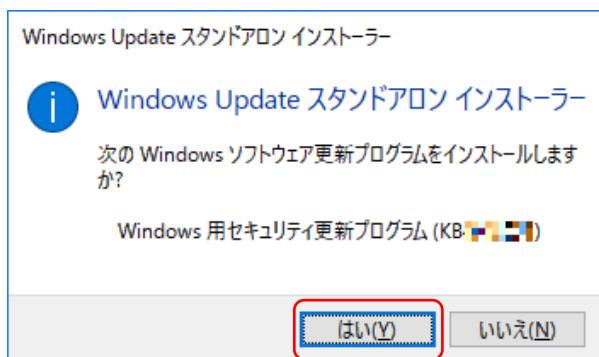
- (1) 「1 事前準備」 でダウンロードした更新プログラムをサーバーの任意のフォルダにコピーします。

- (2) サーバーの電源を切り、ネットワークケーブルを抜きます。
【注記】 サーバー本体裏側は金属部分が露出しておりますので、けがをしないように十分注意をして慎重に行ってください。HUB 側のネットワークケーブルが抜きやすいようでしたら、そちら側を抜いていただいて構いません。
- (3) サーバーの電源をいれます。
- (4) プリントサービスが起動していたら終了します。
(Windows スタートメニュー > FUJIFILM Business Innovation > StopSystem)
その他、起動しているアプリケーションがありましたら、すべて終了してください。

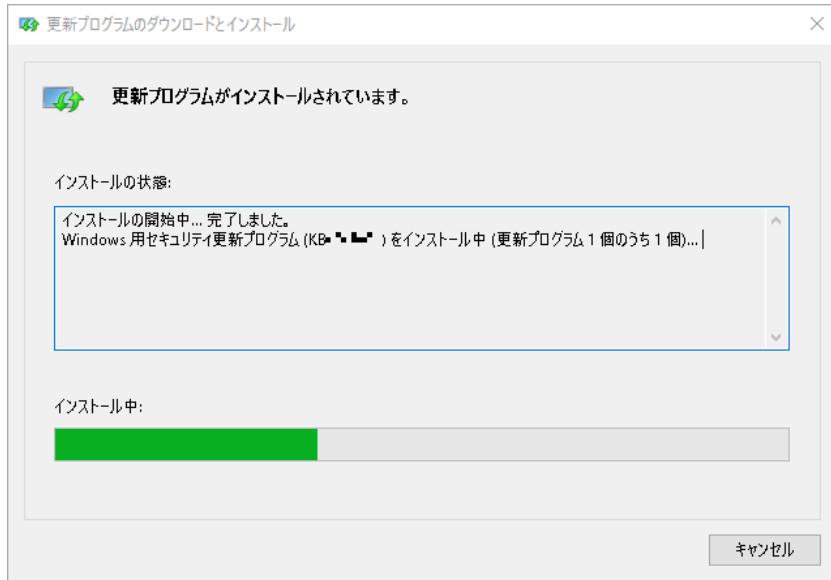
2.2 更新プログラムの適用方法

表 1. 更新プログラム情報 の上から順に更新プログラムを適用します。

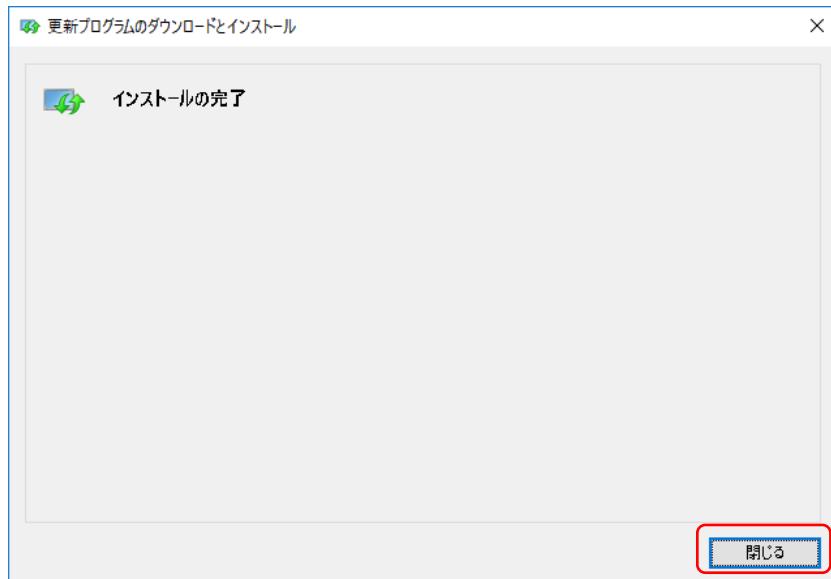
- (1) 更新プログラムをダブルクリックします。
【注記】 適用前に、プリントサービスなど起動しているアプリケーションはすべて終了してください。
- (2) Windows Update スタンドアロン インストーラが開くので、[はい] を押します。



- (3) インストールが開始されます。



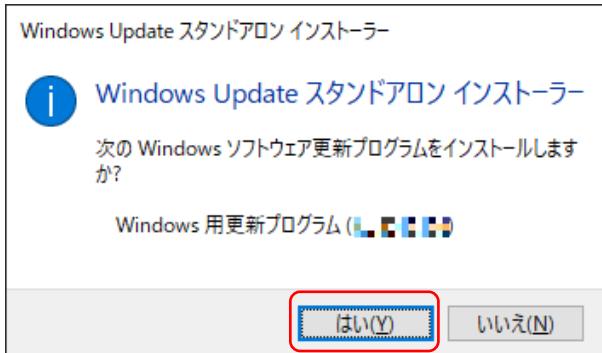
- (4) 「インストールの完了」 が表示されたら、[閉じる] ボタンを押してセットアップを終了します。



【補足】 1つの更新プログラムを適用するごとに再起動しても構いません。

2.3 .NET Framework 更新プログラムの適用方法

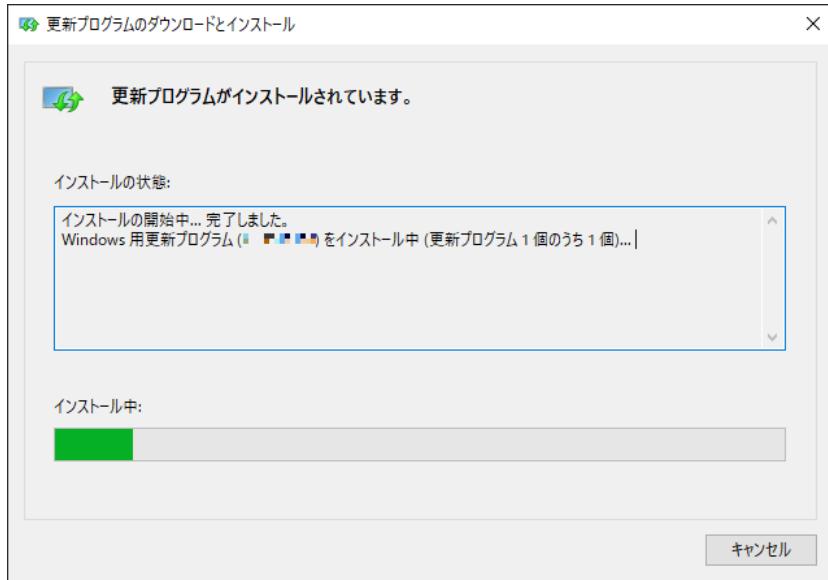
- (1) 更新プログラムをダブルクリックします。
【注記】 適用前に、プリントサービスなど起動しているアプリケーションはすべて終了してください。
- (2) Windows Update スタンドアロン インストーラが開くので、[はい] を押します。



(3) ソフトウェアライセンス条項画面で[同意します]を押します。



(4) インストールが開始されます。



(5) 「インストールの完了」 が表示されたら、[閉じる] ボタンを押してセットアップを終了します。



【補足】 1つの更新プログラムを適用するごとに再起動しても構いません。

2.4 Microsoft Defender Antivirus マルウェア対策プラットフォームの更新プログラム の適用

更新プログラムを右クリックし、[管理者として実行] を選択します。

【注記】 適用前に、プリントサービスなど起動しているアプリケーションはすべて終了してください。

2.5 Microsoft Defender Security intelligence updates の適用

更新プログラムを右クリックし、[管理者として実行] を選択します。

【注記】 適用前に、プリントサービスなど起動しているアプリケーションはすべて終了してください。

2.6 更新プログラムの適用

2.2, - 2.5 更新プログラムの適用方法の手順に沿って、表 1. 更新プログラム情報 の上から順に更新プログラムを全て適用してください。

全ての更新プログラムの適用後、スタートメニューからシャットダウンを選択して Print Server を再起動してください。

以上ですべての作業は終了です。

2.7 適用の確認

次の手順で、更新プログラムの適用を確認することができます。

(1) [スタート]メニュー→[設定]→[コントロールパネル]→[プログラムと機能]を開きます。

(2) 画面左側の[インストールされた更新プログラムを表示]をクリックします。



(3) リストの中に、適用した更新プログラムが表示されていることを確認してください。

2.8 Microsoft Defender 更新適用の確認

(1) 更新適用後の Defender のバージョンを確認

Windows Powershell を 管理者として実行 (Run as administrator) で起動します。

下記のコマンドを実行します。

```
Get-MpComputerStatus <Enter>
```

表示された中で

AMProductVersion/AMServiceVersion → エンジンバージョン
AntispywareSignatureVersion/AntivirusSignatureVersion → 定義ファイルバージョン

- (2) ダウンロードした Defender 更新プログラムの情報と合っているかを確認します。
- Microsoft Defender Antivirus マルウェア対策プラットフォームの更新プログラム
更新プログラムとして記載されている Version (エンジンバージョン) が合っているかを確認します
 - Security intelligence updates for Microsoft Defender Antivirus and other Microsoft antimalware (Defender Updates)
ダウンロードした mpam-fe.exe の ファイルプロパティ > 詳細(Detail) 記載の File version (定義ファイルバージョン) が合っているかを確認します

mpam-fe.exe のダウンロードページに Latest security intelligence update としてもバージョン情報が記載されています。

- Version: → 定義ファイルバージョン（こちらは毎日変更されますので、タイミングにより実際にダウンロードしたものとは異なります。）
- Engine Version: → エンジンバージョン

2.9 作業の完了

- (1) サーバーの電源を落としてネットワークケーブルを接続します。
- (2) サーバーの電源を入れます。

3 補足情報

ウィルスに関する最新情報は、以下のページで確認できます。

マイクロソフトのセキュリティ情報

<https://www.microsoft.com/en-us/msrc/blog>

本件に関するお問合せは、弊社テレfonセンターまでお願い致します。

- * テレfonセンターの電話番号は、機械に添付しているラベル、またはカードに記載されています。
- * ご連絡の際は、ラベル、またはカードに記載されている「機種名」および「機械番号」をお知らせください。

以上